

2021.10 フォーラム便り vol.3

フォーラム便りでは、毎年11月にエル・パーク仙台で開催している「男女共同参画推進せんだいフォーラム」に向けた情報をお届けしていきます。

今年のポスターが完成！

「男女共同参画推進せんだいフォーラム 2021」のポスターとリーフレットが完成しました。今年はSDGsカラーの吹き出しで各グループが様々な発信をすることを表現し、企画のキーワードをいくつか記載しています。

参加グループの皆さんからのアイデアをもとに、リーフレットの中面には各グループのホームページやSNSにつながるQRコードも掲載しました。フォーラム専用のホームページにも各団体の催しを掲載していますので、ぜひチェックしてみてください！



フォーラム HP▲



リーフレット
▶仙台市地下鉄
南北線・東西線各駅
イベントスタンド：
10/27(水)～11/23(火)

ポスター
▶仙台市地下鉄南北線
各駅イベントボード：
11/10(水)～11/16(火)

※その他市内の施設等に
リーフレットを配置

グループ紹介展示



男女共同参画推進 せんだいフォーラム×SDGs

フォーラムに参加するグループの活動内容やメッセージを写真とともに紹介しています。
お立ち寄りの際はぜひご覧ください！

◆ 場所 エル・パーク仙台 5階 エントランス



SNSでフォーラム情報を 発信します

仙台市男女共同参画推進センターのツイッターやフェイスブックのほか、今年はフォーラム専用のインスタグラムのアカウントを作成しました！
各グループの企画やフォーラム全体の情報を発信していきます。
フォロー、いいね、リツイートをよろしくお願いします！



事務局企画のご案内

先達に聞く 2021

エル・パーク仙台を拠点に長年市民活動を続けてきた女性たちが、次世代へつなごうという思いを語ります。

- 日時 11月19日(金) 15:30～16:30
- 会場 エル・パーク仙台 スタジオホール

市民団体交流会

市民グループ同士情報交換ができる貴重な機会です！
みなさまのご参加をお待ちしています。

- 日時 11月19日(金) 17:00～18:00
- 会場 エル・パーク仙台 スタジオホール
- 対象 今年度のフォーラム参加団体/センター利用団体

少女たちの未来のために ～支援現場からのメッセージ

元厚生労働事務次官の村木厚子さんの講演です。定員に達したため来場参加は締め切りました。オンライン配信のみ受付中。

- 日時 11月20日(土) 16:30～18:30
- 参加費 1,000円

政治をもっと身近に！ ～U30の声を聴いて一緒に考えよう

若者と共に政治について考えます。40歳以上の方はオンラインからも参加できます。

- 日時 11月21日(日) 15:30～17:00
- 会場 エル・パーク仙台 市民活動スペース
- 定員・対象 15名・39歳以下

問合せ エル・パーク仙台 市民活動スペース
TEL 022-268-8301 FAX 022-268-8316
MAIL park2@sendai-l.jp

エル・パーク仙台より

市民活動スペースでは、11月のフォーラムに向けて準備するグループの利用が増えています。市民の活動を後押しする「チャレンジ・ラボ企画」も始まりました！

今後の予定

- 10/29 10:30～12:00
女性と防災まちづくり テーブルトーク～地域活動編
- 12/23 10:30～11:30
テーブルトーク with 水野理事長 vol.4

チャレンジ・ラボ企画募集中！

チャレンジ・ラボとは？

市民の皆さんの「何かやってみたい！」というチャレンジ企画をサポートします。まだ形になっていないものでも大丈夫。まずはご相談ください！

どんな企画ができるの？

- 自分が持つ知識や経験を伝えるミニ講座
 - 編み物や手芸など物づくりワークショップ
 - 防災ゲームや座談会のファシリテーター など
- ※ その他やってみたいことをぜひご相談ください！

開催にあたって

会場 エル・パーク仙台 市民活動スペース（無料）

定員 3～10名

★託児を付けることもできます

お子さん1人1回300円／6か月以上小学1年生まで

実施までの流れ

- ① やりたいことを相談
 - ② 実施に向けた打合せ（2～3回）
 - ③ イベント当日
 - ④ 振り返り
- ※ チャレンジ・ラボ企画では最初の一步を応援します。
2回目以降は有料の貸室等をご案内します。

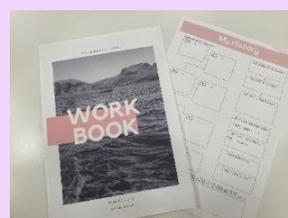
— 報告 —

10/8 ママの新しい働き方を見つけよう！

チャレンジ・ラボ企画第1弾は、「働きたいけどブランクがあるから心配」「少しでも社会とつながりたい」と感じているママのための講座を開催。ワークショップを通じ、自分の経験を棚卸ししながら今後の働き方を考えました。企画者の小林えりさんは出産を機に専業主婦となり、夫の転勤先での子育てに孤立感を抱いていたそうです。在宅で仕事を始め社会とつながることで張り合いが生まれ、家族との関係にも良い影響がでたという小林さんの体験談を伺い、参加者の皆さんも前へ進む勇気をもったようでした。

小林えりさんより

「どんなに小さくても、一步踏み出していこう！」そう確信できる経験になりました。子育て100%の毎日に、幸せだけどもヤヤヤしているママと話したい、私の経験が誰かの役に立てたらいいのになあと考えていた時に、チャレンジ・ラボを知りました。終了後の、ママたちの晴れやかな笑顔が本当に嬉しかったです！また、今後の課題も見えました。チャレンジするかどうかで、その後に見える世界がこんなに変わるとは！ありがとうございました！



報告

市民活動スペース ミニイベント

9/22 生理を語ろう Part2～わたしの生理みんなの生理

これまでタブー視されてきた「生理」について、もっと気軽に語り合おう！と企画したシリーズ。「生理前に不安になったり落ち込んだりした時はどうしてる？」「自分は生理痛がないけれど、生理が重い人にはどう接したらいい？」など、疑問や悩みを話し合いました。参加者からは「人によって症状は違うとあらためて気付けた」「その人に寄り添った声掛けをしたい」という感想があり、他の人の体験談を聞くことで自分や相手の体への理解が深まることを実感する時間になりました。



10/14 テーブルトーク with 水野理事長 vol.3

民法学者でもある当財団水野理事長と、身近なジェンダー問題について話し合うイベント第3弾。今回は「婚姻について詳しく知りたい」という参加者の声を受けて、「婚姻制度」や「夫婦別姓」について話が広がりました。「他の人の疑問から新しい発見があった」という声も。次回は12月に開催予定。ぜひご参加ください！

